

能登半島地震の地元大学による現地踏査に関する報告会

開催日：令和7年4月4日（金）

申込締切：令和7年3月30日（日）

主催：金沢工業大学

金沢工業大学の環境土木・建築・心理科学の3学科が、それぞれの専門分野の知見を活かして、能登半島地震を現地踏査しました。この度、その復旧・復興ならびに、将来に別地で起き得る地震の防災・減災に役立ちたく、その成果を広く報告することにしました。インフラや建物のDX（デジタルトランスフォーメーション）を用いた調査、耐震補強の効果、復旧を支援する人々の心理分析、今後の復興の課題の明確化と解決策の立案等を報告します。

技術者の皆様にとっては業務に活かせる知見を、また高校生を含む市民の皆様にとっては万が一の災害に向けて大事なものを守るための予防策や気づきを得る機会として、是非とも会場で御参加、もしくはオンラインで御視聴を頂ければ幸いです。とりわけ、高等学校の皆様には探究学習において取組まれている防災やDXを含めた相似のテーマの是非参考として頂きたくご案内いたします。

なお、この活動は、鹿島学術振興財団の助成を得て行ったものです。

1. 開催日時：令和7年4月4日（金）13：30～16：30

2. 開催場所：金沢工業大学 扇が丘キャンパス（石川県野々市市扇が丘7-1）

+オンライン（ハイフレックス形式、リモート参加者へは申込後にZoomアドレスを御案内します。）

3. 参加費：無料

4. 申込方法：<https://forms.office.com/r/kpM7AypDG7>

5. プログラム：

13:30	開会挨拶	学長 大澤 敏
13:35	活動の全体概況	学長補佐 宮里 心一
13:45	空間情報を用いた震災調査	教授 徳永 光晴、教授 中野 一也
14:05	建築物の被害調査	教授 西村 督、教授 山岸 邦彰
14:25	寺社仏閣・伝統家屋の被害調査	教授 須田 達、講師 佐藤 弘美
14:45	橋梁・港湾・トンネルの被害調査	教授 田中泰司、准教授 花岡 大伸、教授 木村 定雄 休憩
15:25	道路舗装の被害調査	教授 高橋 茂樹
15:35	海岸・地盤の被害調査	准教授 有田 守、准教授 高原 利幸
15:55	仮設住宅の調査	教授 円井 基史、教授 竹内 申一
16:10	自治体職員の心理調査	教授 伊丸岡 俊秀、教授 渡邊 伸行、教授 田中 吉史
16:20	能登半島の復興計画	准教授 片桐 由希子
16:30	閉会挨拶	学長補佐 宮里 心一

（内容および時間は、都合により変更することがありますので、予めご了承ください。）

6. 問合せ先：金沢工業大学 産学連携局 isp@kanazawa-it.ac.jp